

第1号議案 平成17年度事業報告

平成17年度は、公益法人としての10年を振り返り、この後10年の第二次長期10ヵ年計画の策定に着手した。19年度からの予定を一部前倒し、「健康」をキーワードに時代のニーズへの対応と職域の拡大を狙った多角的、横断的戦略を盛り込んでいるのが特徴である。また、2年前より準備してきた「きたのくにいきいき福祉健康フェア」(参加者24,638人)への出展は、作業療法の普及・啓発において一定の成果があったものと考ええる。また、日本作業療法士協会との連携においては、道士会としての意見書を適宜提出し、協会方針の策定に一躍を担ったものと考ええる。併せて道や行政、関連団体に対しても人材派遣や後援など積極的に取り組んできた。

1. 第二次長期10ヵ年計画の策定

企画調整委員会本会議の他、ワーキンググループを設置し検討を繰り返してきた。11月の理事会での中間報告及び2月の理事会での坪田委員長からの最終答申を経て、職域の拡大、社会貢献、質の確保、組織強化を重点目標とし、それぞれの下位項目毎に短期・中期・長期行動計画を設定した。詳細は第二次長期10ヵ年行動計画表を参照していただきたい。これを基に、各部局は具体案を策定し、10年後の目標達成のために、平成18年度からそれぞれの活動に着手することになる。

2. 支部活動への支援と連携の強化

支部連絡協議会による支部連携と各支部の様々な問題への対応が迅速になされるようになり、支部と士会との連携は強化されてきている。例年問題の多かった会計処理についても今年度は大きなトラブルもなく、予算の執行がスムーズになされていることが伺える。また、各部局との連携においても情報の共有化が進み、生涯教育制度の支部開催も安定化してきている。

3. 道内作業療法の質の向上

現職者講習会を身障、精神、発達、老年期と4分野に渡って開催することができた。参加者については分野によってばらつきはあるものの、概ね予定通りであった。開催件数も新人研修会も含め年間20回を超え、参加機会の充実が図れたことで質の向上に繋がっていると考える。生涯教育制度は新人には十分浸透しているが、中堅層に対しては、まだ十分な対応が取れていないことは否めない。引き続き、検討が必要と考える。

4. 公的活動の推進

作業療法普及・啓発のため、当初予定していた「きたのくにいきいき福祉健康フェア」への参加ブースを1ヵ所から3ヵ所に増設し、より多くの一般市民に理解していただけるよう、企画を工夫し大きな成果を得る事が出来た。ケーブルTVの活用や新聞取材にも積極的に対応した。高校生1日病院体験でも一定の成果を上げてきたが、個人情報保護法による活動制限や手続き、参加者への対応の繁雑さ、対象者の見直し等が現場の声として挙げられてきたことから本事業を今年度で終了とし、今後、新規事業について理学療法士会と協議してゆくこととした。

5. 関連各法の改正、保険制度の見直しに対する情報収集の強化と迅速な対応

平成18年度改正予定の診療報酬、介護保険にかかる情報収集の強化及び迅速な情報公開を積極的に進めてきた。3月には保険情報関係の研修会を開催し、より戦略的な診療活動の一助となったと考える。一方、昨年4月から施行された個人情報保護法にはいち早く対応し、士会としてのプライバシーポリシーを打ち出し、会員個人の情報の保護に努めた。

平成18年3月31日現在の会員動向は、正会員総数が1473名であり新規入会者が207名、退会者36名、資格喪失者28名、不明者3名で昨年度に対し140名の増員となった。支部別の会員数は、以下の通りである。(カッコ内は総数に対する比率)。

札幌支部686名(46.6%)、石狩支部86名(5.8%)、空知支部69名(4.7%)、後志支部62名(4.2%)、日胆支部135名(9.2%)、道南支部95名(6.4%)、道北支部164名(11.1%)、十勝支部75名(5.1%)、根釧支部46名(3.1%)、網走支部55名(3.7%)

札幌支部は38名の増員となっているが昨年同様会員比率は50%を切っており減少傾向にある(昨年比率48.6%)。一方、微増ではあるが日胆、道北支部が増員傾向(比率)にある。

【事務局】

[総務部]

1. 会議運営

1) 定期総会; H17.5.14開催

2) 理事会; 年8回開催 第1回 5月14日 第2回 6月 4日 第3回 7月23日 第4回 9月24日 第5回 12月17日
第6回 1月28日 第7回 2月25日

1) 三役会; 年10回開催 第1回 4月27日 第2回 5月31日 第3回 7月21日 第4回 9月21日 第5回 11月7日
第6回 12月13日 第7回 12月28日 第8回 1月23日 第9回 2月20日

4) その他; 行政職OTとの懇談会(1/21)

2. 定期刊行物の発送及び保管

士会ニュース(隔月発行); 年6回 4月 6月 8月 10月 12月 2月

3. 公文書接受・発行

4. 事務所(難病連センター)管理; 理事会、研修会、学会関係物品等の保管

5. 慶弔; 祝電17件(入学式7件、養成校卒業式7件、その他3件)

[調査部]

1. 会員基本データ管理システムの運営

2. ホームページの管理・運営

3. ホームページ内容の再検討(次年度に向けて)

4. OT協会会員管理システムの管理・運営

5. 会員名簿の作成; 2月完成

6. 個人情報保護法への対応; プライバシーポリシーの作成と公開

7. 情報提供; 都道府県作業療法士会連絡協議会への道士会活動情報の提供他

[渉外部]

1. 渉外(資料3)

1) 行政、他団体関連事業への協力・提言

2) 儀礼、新年交礼会出席

3) 日本作業療法士協会・都道府県作業療法士会連絡協議会関連

4) 他団体・当事者団体等への委員・講師派遣、後援協力

委員・講師派遣名簿(資料4)

名義後援依頼(資料5)

日本作業療法士協会及び北海道作業療法士会説明会; 7校 藤田会長

2. 事業

・「きたのくにいいき福祉健康フェア2005」出展(10/14,15,16); (株)特殊衣料と共催

手作り介護用品教室、相談コーナー

・全国理学療法士・作業療法士学校連絡協議会北海道ブロック主催研修会(3/21); 協賛金5万円

テーマ; 個人情報保護法案と臨床教育

・北海道新聞取材「簡単手作り介護の道具」(11/28); 事務局長 12/5掲載

[財務部]

1. 平成17年度予算執行の管理

2. 平成17年度決算書の作成

3. 平成18年度予算案の作成

4. 会費の徴収; 定款第8条に基づき2年以上滞納の資格喪失(退会)対象者事務通達

5. ファイナンシャル会社委託によるコンビニでの振り込みシステムの導入

6. 会費値上げの検討; 企画調整委員会答申を受けて検討

【学術部】

1. 平成17年度「北海道作業療法」編集、発行

北海道作業療法22巻第1号発行

北海道作業療法22巻第2号編集作業中

2. 急性期作業療法効果研究プロジェクト活動の実施

(高次脳、脳外科、整形、ADLの4班にて研究実施)

3. 学術奨励賞(函館学会)表彰

4. 学術奨励賞の選考(旭川学会)

特別支援教育と作業療法－病弱養護学校との取り組み－ 八雲病院 田中栄一

Aさんらしく死を迎えるためにOTは何ができたか 日鋼記念病院 可知久枝

履歴書＆面接体験ワークショップの実践～求職活動へのアプローチ コミュネット楽創 大川浩子

5. 学術情報の提供

6. 学術奨励システムの検討

【教育部】

1. 講習会:6回/年

参加者

第1回(5/14 総会) ; 「行為・認知・言語の障害のみかた」 256名

第2回(6/18,19 旭川) ; 「脳卒中の評価と治療」 22名

第2回(12/17,18 札幌) ; 同上 28名

第3回(7/3 札幌) ; 「アメリカでの留学/研修と英語学習、アメリカでのOT事情(特に小児領域)」 59名

第4回(8/27 北見) ; 「地域リハビリテーション 小児領域」 59名

第5回(10/16 札幌) ; 「ICFについて考える」 33名

2. 新人研修会;6回,12会場(支部開催6回含む)/年

第1回(6/11,12 札幌) ; 「協会・道士会の歴史・組織」「人間関係論」「倫理綱領」「症例研究」 177名

第1回(7/3 北見) ; 同上 17名

第2回(7/9,10 札幌) ; 「福祉関連機器・用具」「地域医療福祉」「人間関係論」 126名

第2回(7/23,24 旭川) ; 同上 36名

第3回(10/8,9 札幌) ; 「関係法規」「科学・その性格と研究方法」「症例研究」 128名

第3回(10/22,23 函館) ; 同上 27名

第4回(10/29,30 札幌) ; 「世界におけるOTの動向」「日本における作業療法の動向」「作業療法の対象領域」「臨床実習教育指導方法論」 114名

第4回(11/19,20 帯広) ; 同上 14名

新人研修会・症例研究会(9/4,釧路) ; 「症例研究」 9名

新人研修会・症例研究会(2/18,札幌) ; 「症例研究」 44名

新人研修会・症例研究会(2/18,北見) ; 同上 5名

新人研修会・症例研究会(2/18,旭川) ; 「症例研究」 11名

3. 現職者講習会

第1回(9/17,18 札幌) ; 「老年期障害領域の作業療法」8テーマ 63名

第2回(10/1,2 札幌) ; 「身体障害の作業療法について」8テーマ 72名

第3回(11/19,20 札幌) ; 「発達障害領域の作業療法」8テーマ 24名

第4回(12/3,4 札幌) ; 「精神障害の作業療法」8テーマ 21名

4. PT・OT合同研修会(1/21 札幌) ; 「介護保険改正と介護予防」 124名

【福利部】

1. 新卒者の就職状況把握

平成16年度道内養成校新卒者:196名(道外就職者12名)

道内新就職者:191名(国試不合格者を除き国試浪人合格者を加えた数)

2. 新卒者への士会入会勧誘の実施

道内新就職者191名に対し郵送にて実施。

3. 新会員歓迎会

平成17年5月14日、総会後にクラーク会館にて実施。新人57名、現会員45名参加。

4. 団体保険管理・運営

年間対象者800名にて契約更新。

5. 研修会等での託児運営支援

開設方法等検討

6. 福利相談;2稿作成

459施設にアンケートを郵送。FAXとe-mailで回収し151施設の情報を掲載

7. 倫理規定情報収集・検討

県士会、道内関係団体に倫理規定の状況確認

8. 平成18年新年交礼会実施

平成18年1月28日札幌グランドホテルにて開催。

【広報部】

1. 道士会ニュース年6回発行 (No59.60.61.62.63.64.)
寄稿2回、クローズアップ1回、会長便り2回、地域リハコラム2回、保険部コラム2回、女性コラム2回、研究会の紹介2回、
2. サテライト通信員の設置
各支部1～2名
3. 編集マニュアルの作成 (継続中)
4. 編集班複数化の検討 (継続中)

【事業部】

1. 道庁パネル展 ; 7/21～22
2. 施設開放事業 (高校生一日体験) ; 8/1～8/5 (期間内1日)
道内37施設にて開催、高校生110名が参加
3. いきいき福祉健康フェア ; 10/14～16
OTブース来場者約200名
4. 支部企画事業
根釧支部 : 11/26 高専との合同開催による市民公開講座実施
参加者 : 7名
内 容 : 三脚の脚を利用した伸縮式リーチャー製作
5. 事業部パネル貸し出し
10/2 : 釧路健康祭り (於 : 国際交流センター)
11/5 : 道学会 (旭川)
6. 北海道精神障害者セミナー & キャンプ準備
共催 ; 北海道、札幌市、NPO法人札幌市精神障害者家族連合会、札幌市精神障害者回復者クラブ連合会
共催依頼 ; 札幌市社会福祉協議会

【保険部】

1. 座談会の開催
テーマ : 業務における身近な疑問・問題について + 診療報酬に関する情報提供
開催日 : H17.12.18 一般会員10名、保険部員8名
2. 保険関連集会への参加 (保険部員のみ記載)
・「日本の医療を守る道民協議会第三回総会」(11/16) ; 藤坂担当理事
・「患者の負担増、公的保険縮小反対2005北海道総決起集会」(11/18) ; 伊藤部長
・「日本の医療を守る道民の集い」(12/4) ; 藤坂担当理事、伊藤部長
・社)日本作業療法士協会主催「社会保障制度改革に関する改定事前研修会について」(1/5) ; 伊藤部長
3. 保険関連の情報収集
・HJネットによる情報収集、全国との情報交換、また関連サイトよりの独自の情報収集
・介護新聞の購読による介護保険関連の情報収集
4. 士会員への情報提供
・ホームページの書き込み相談に関する対応 ; 1件
・道士会ニュースへの保険関連のコラムの掲載 ; 2回

【常設委員会】

[総会議事運営委員会]

1. 平成18年度第14回定期総会開催準備及び運営 (5/14)

[学会評議委員会]

1. 平成17年度第36回旭川学会の支援
2. 平成18年度第37回札幌学会の支援
3. 平成19年度第38回、平成20年度第39回学会開催地及び学会長の検討
4. 「学会運営手引き」の見直し
5. 第36回旭川学会の参加者の動向調査

[選挙管理委員会]

1. 平成17年度役員選挙の準備及び開催 ; 5/14 (総会時)

[企画調整委員会]

1. 第二次長期10ヵ年活動計画案の作成
2. 緊急且つ今日的課題への対応
3. 各部局間の調整

[特設委員会]

[規約検討委員会]

1. 規約発行のための見直しと校正作業

[支部連絡協議会]

1. 支部連絡協議会会議の開催
第1回会議: 5月14日(道士会総会時)
第2回会議: 11月12日
2. 各支部の年度活動報告・計画、年度会計報告・予算、及び活動状況の集約と調整
3. 部局・委員会と支部間の連絡調整
地域連絡費について道士会財務部長と連絡・調整

[支部活動報告]

札幌支部

1. 会長との打ち合わせ(1回)
2. 事務局との打ち合わせ(11/2)
3. ブロック担当者の選出

石狩支部

1. 事務局: 役員会の開催(2回)
アンケートの実施

空知支部

1. 事務局: 支部規約の作成
支部役員選考
役員会(1回)
2. 広報部: インターネット掲示板(役員専用)の作成
3. その他: 派遣業務 南空知地域リハビリテーション推進会議
北空知地域リハビリテーション推進会議
中空知地域リハビリテーション推進会議

後志支部

1. 事務局: 支部総会(7/2)、三役・役員会(4回)
会員の異動の把握・会員名簿・会員連絡網の作成
体験型勉強会(1回)
2. 福利部: 親睦会・新年会の開催(3回)
3. その他: 派遣業務 後志地域リハビリテーション推進会議

日胆支部

1. 事務局: 支部総会(6/4)
文書接受・発行
支部会員名簿作成および管理・会員異動の把握
研修会・新入会員歓迎懇親会(6/4)

[室蘭地区]

1. 事務局: 文書接受・発行、室蘭地区会員名簿作成・管理、会員異動の把握
各種連絡業務
2. 教育部: 教育部会議(2回)
室蘭地区研修会(2回)
3. 福利部: 懇親会の開催
4. その他: 西胆振地域リハビリテーション推進会議への協力

[苦小牧地区]

1. 事務局:地区総会、事務局会議、役員会議
2. 教育部:教育部会議、勉強会
3. 福利部:懇親会の開催
4. その他:年10回会議

道南支部

1. 事務局:支部総会(6/4)・三役会(1回)・役員会(6回)
文書接受・発行
支部会員名簿作成・管理、会員異動の把握
2. 教育部:支部研修会(函館地区6回・八雲地区2回)
道士会新人研修会(1回)
3. 広報部:文書伝達、連絡網の作成、広報誌の発行など
支部への依頼(講師派遣等)に対する対応、連絡、人選調整
4. 福利部:新人歓迎会・懇親会・新年会の開催(4回)
5. その他:派遣事業 南渡島地域リハビリテーション推進会議
北渡島檜山地域リハビリテーション推進会議
函館市民健康まつり(10/8:25名・10/9:18名)
総合福祉センターまつり(1名)
専門学校非常勤講師(7名)
函館市・南渡島・渡島北部介護認定審査会委員(10名)

道北支部

1. 事務局:支部総会(5/21)役員会(4回)
公文書発行など
2. 教育部:支部勉強会(2回)・講習会(1回)
道士会新人研修会(2回)
3. 広報部:機関紙の発行(5回)
4. 福利部:新人歓迎会・新年会の開催(2回)
5. その他:第36回北海道作業療法学会の企画・運営

十勝支部

1. 事務局:支部総会(4/20)、役員会(月1回)
支部会員名簿の作成・配布
2. 教育部:支部勉強会(4回)
道士会新人研修会(1回)
3. 広報部:文書伝達、十勝OT白書の作成、支部ニュース試作
4. 福利部:新人歓迎会の開催
5. その他:派遣事業 地域の福祉関連企画へのボランティア派遣(2名)
帯広市介護認定審査委員(2名)
地域リハビリテーション推進会議(2名)

根釧支部

1. 事務局:支部総会(4/23)、役員会(5回)・企画会議(2回)
支部会員名簿更新
2. 講習会・研修会:自助具セミナー、道士会新人研修会、MOHO講習会
3. 支部ニュースの発行(5回)
4. 懇親会の開催(2回)
5. 事業:地域リハフォーラム開催
くしろ健康祭り参加
釧路高専市民公開講座共催(「簡単な自助具を作ろう」)
6. 託児所の設置

網走支部

1. 事務局: 支部総会(5/21)、役員会(5回)
支部会員異動の把握
2. 教育部: 支部研修会(1回)
他団体との研修会(2回)
支部企画運営道士会主催講習会(1回)
道士会新人研修会(2回)
3. 広報部: 広報誌の発行(3回)
4. 福利部: 新入会員歓迎会・懇親会の開催